

キッコーマングループ 食育の取り組み

私たちは「食育」を「健やかで楽しい食生活をおくるために役立つ『食』に関わる情報・知識・体験を提供すること」と定義しています。食・食育への想いや推進方針、活動テーマを体系化し、コーポレートスローガン「おいしい記憶をつくりたい。」のもと、全社で活動を推進しています。



社員の想いを込めてつくった「食育体系図」



2005年5月「食育宣言」
(2005年6月 食育基本法公布 (同年7月施行))

食育の取り組み代表例のご紹介

【社員による出前授業】



キッコーマングループ社員が講師として小学校へ出向き、しょうゆをテーマにした出前授業を実施しています。子どもたちが積極的に参加し、五感を使って体験できるよう工夫しています。オンライン授業も実施しています。

【しょうゆ工場見学】



見学と体験を通して「食」への興味・関心を深めるお手伝いができるように、小学生を対象に、しょうゆづくりを体験できるプログラムを設けています。

【オンライン料理教室】



2021年から、親子ペアにご参加いただくオンライン料理教室「親子クッキング」を開催。わかりやすく楽しめる料理体験の機会を提供に加え、食や料理を通じたコミュニケーションの大切さを発信しています。

【食育教材の開発】

【授業用スライドのイメージ】



【映像教材のイメージ】



中学生向けの食育教材「和食のおいしさのヒミツ」を開発。和食や、和食に欠かせない調味料であるしょうゆについて学ぶことができる教材です。

これからも事業活動に根ざした食育活動を継続して食に関する情報・知識・体験をみなさまにお届けし、食への興味や食の楽しさを育む活動に取り組んでまいります。